

CollaboGate
DECENTRALIZED COLLABORATION PLATFORM

「データプライバシーの変化と新しいサービスモデル」



栗原宏平

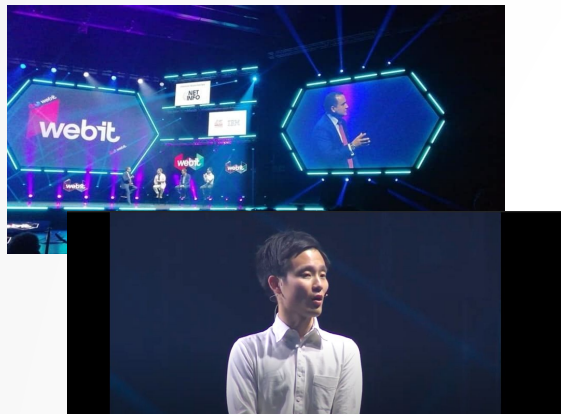
CMO CollaboGate

Government Blockchain Association Tokyo Chapter

主にブロックチェーン、データプライバシーに関わる
取り組みを行っています！

- ・プライバシー専門家インタビューチャンネル「Privacy Talk」
- ・Privacy By Design Lab
- ・ブロックチェーン×ID認証

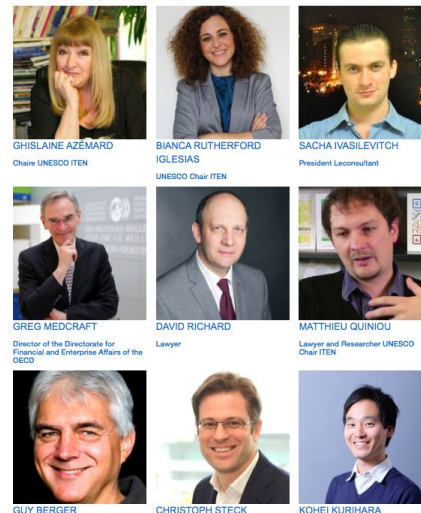
現在の取り組みとプロフィール



Webit (欧州最大級デジタルカンファレンス)

韓国政府主催 (平昌カンファレンス)

ユネスコ (ブロックチェーン会議)



データプライバシーを考えること = 次のデータインフラを考えること

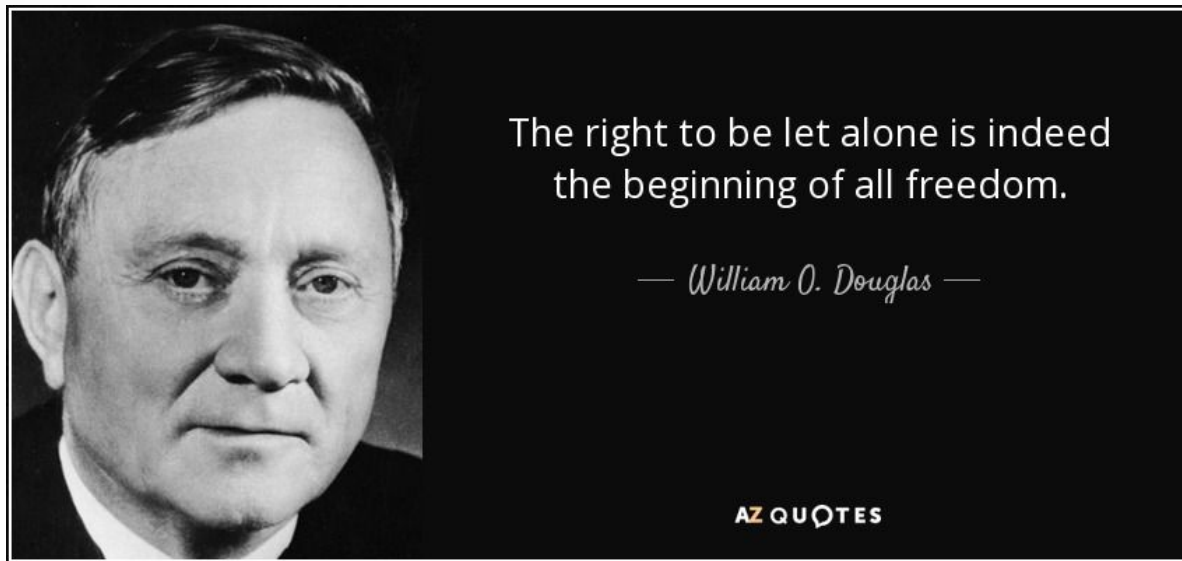


[Google opens German center to improve data privacy](#)



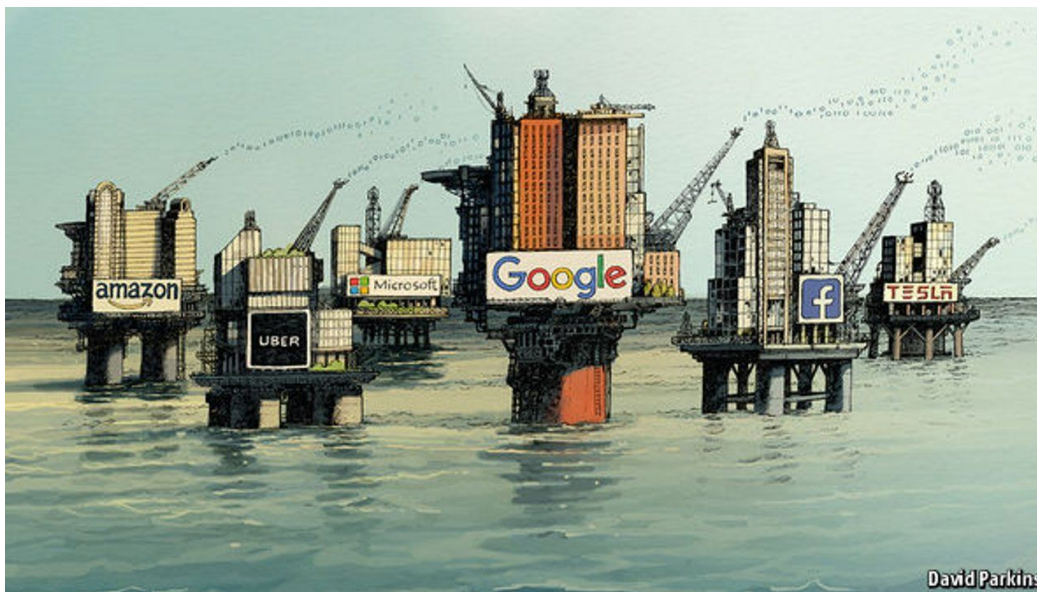
[Gizmodo「FacebookのザッカーバーグCEOに懲役を科すかもしれない」新プライバシー保護法案が提出される](#)

“Right to be let alone” 繰り返される歴史



[The right to be let alone is indeed the beginning of all freedom.](#)

データは「石油」ではなく、データそのものである



[The world's most valuable resource is no longer oil, but data](#)

根底から起きている新しい変化



[EU GDPR comes into force](#)



[HOW CAN BUSINESS INTELLIGENCE LEADERS ADOPT CCPA COMPLIANCE?](#)

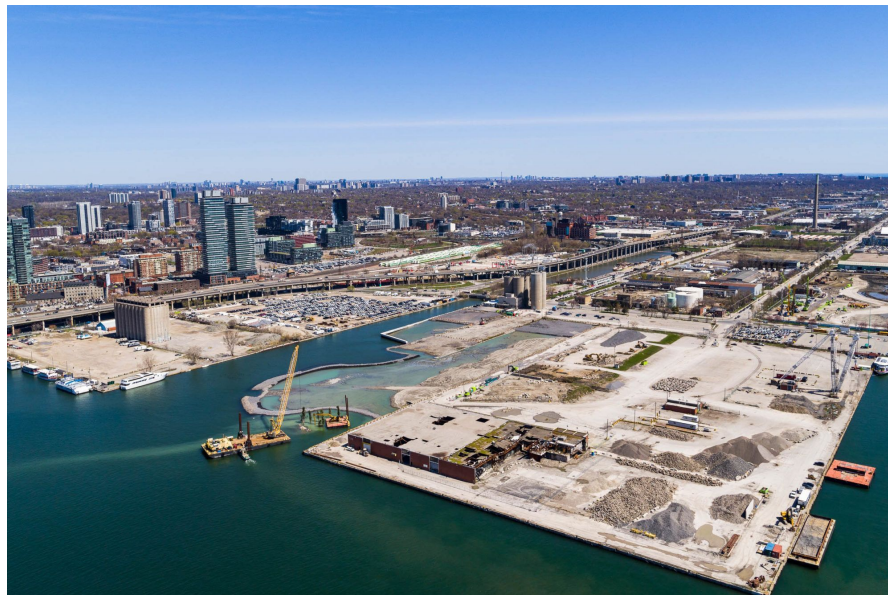
データプライバシーは企業データ戦略に不可欠になる



公共利用とデータプライバシー

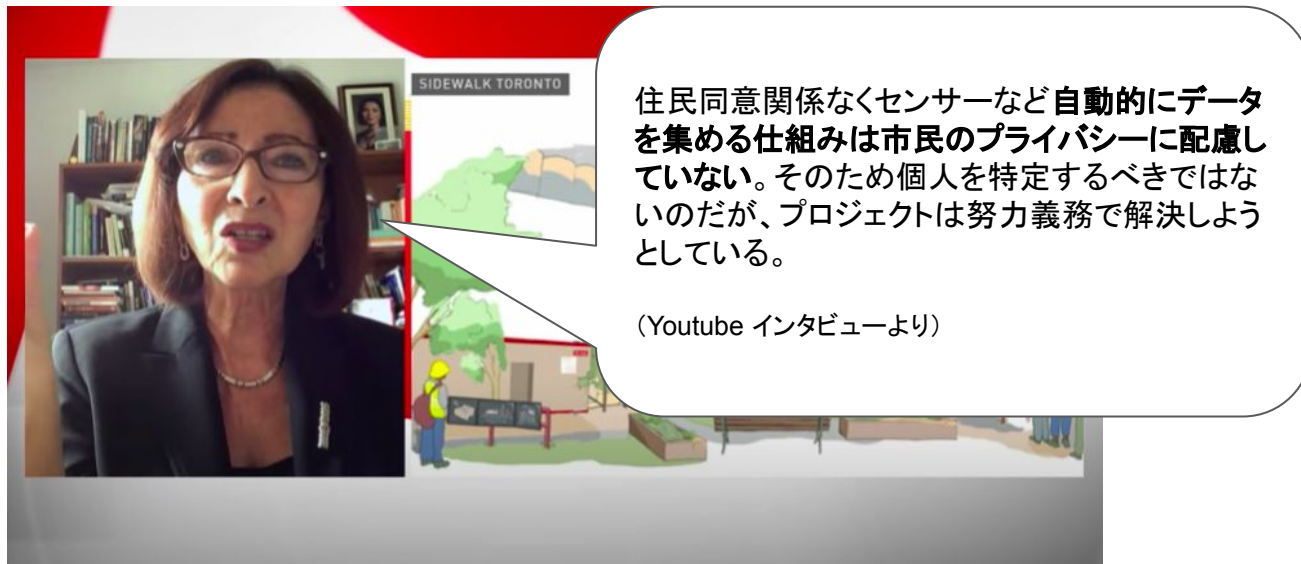


トロントで進んでいたSidewalk Labは開発取りやめ



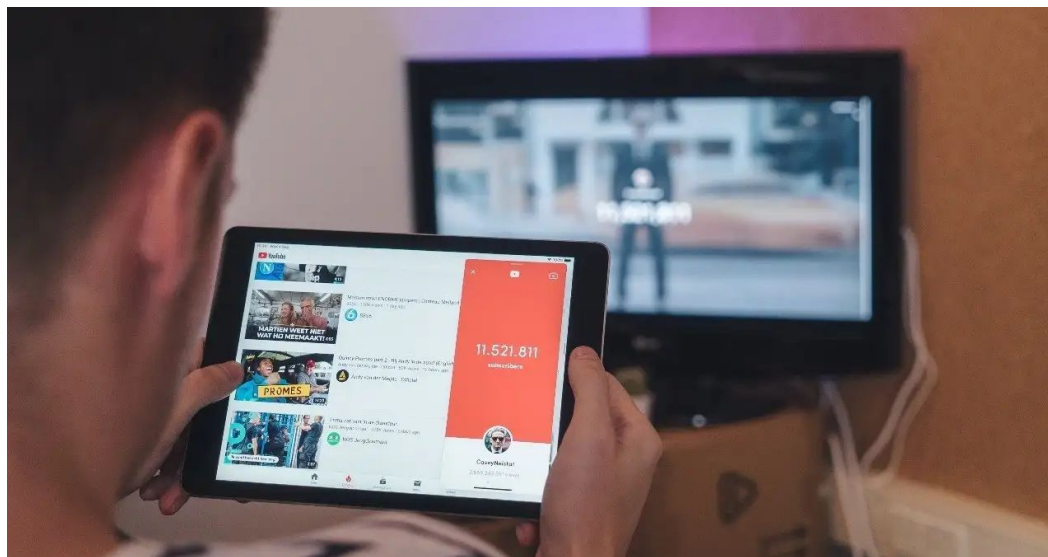
[Googleがトロントで夢見た「未来都市」の挫折が意味すること](#)

アドバイザーとして参画していたカブキアン博士はプライバシー懸念を指摘



[Privacy expert resigns from Sidewalk Labs advisory role](#)

子供とデータプライバシーに関する議論



[これからYoutubeをビジネス活用するためのプライバシールールで気をつける事](#)

日々の生活と監視社会の問題



Facebookは顔認証技術に関する米イリノイ州の法律に違反したとして同州で提起されていた訴訟で、5億5000万ドル(約600億円)を支払うことで和解した。この結果は米国時間1月29日に公表され、「プライバシー関連訴訟の和解金額として過去最高」とされている。

([CNET記事より](#))

[AI企業が注目すべき顔認識に関する法律の変化とは](#)

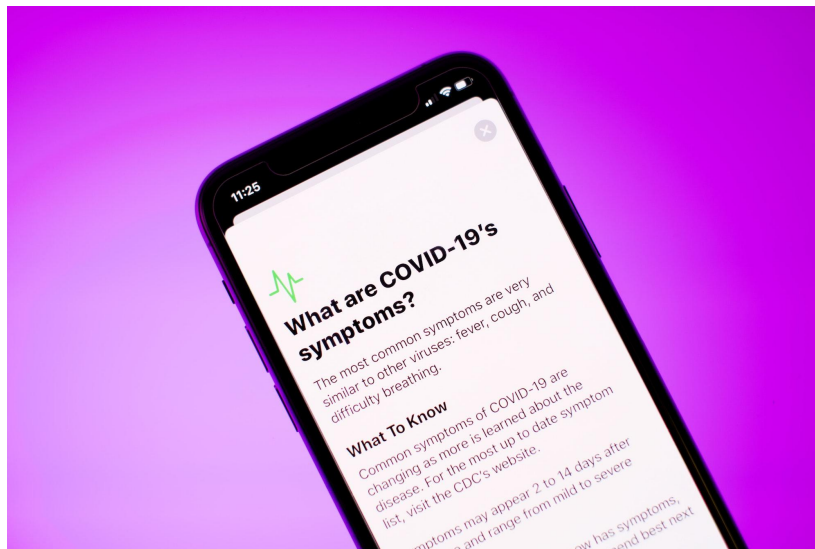
世界が注目するデータプライバシーとその背景



2001年9月11日から失ったもの



一度失ったプライバシーは取り戻せない



欧米中心にアプリ開発はデータプライバシーを前提に設計

個人データ取得型



中国
韓国

位置情報取得型



イスラエル

接触感知型



シンガポール
イギリス
オーストラリア
フランス

データ未取得型



ドイツ
エストニア
スイス
スペイン

※現在検討中の国

世界が注目するデータプライバシーとその背景

変化するデータプライバシーへの意識

大学や民間企業の専門家も参加

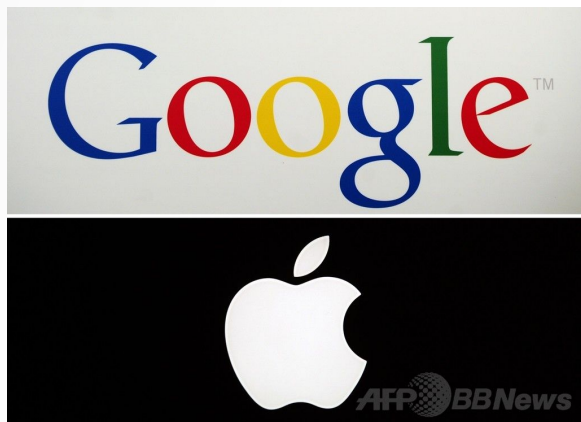


[The European Coronavirus App Platform welcomes the Apple-Google Collaboration as a way to shorten a path to Deployment](#)

[Pactt HP](#)

データプライバシーを共通言語に生まれた新しいコラボレーション

2014年 OS訴訟和解



2020年



[AppleとGoogle、新型コロナウイルス対策として、濃厚接触の可能性を検出する技術で協力](#)
[グーグルとアップル、スマホ特許侵害訴訟で和解](#)


世界が注目するデータプライバシーとその背景

変化するデータプライバシーへの意識

データプライバシーを一緒に考えることは
枠を越えた新しいコラボレーションを生む一つのきっかけ



データプライバシーをビジネスに変える

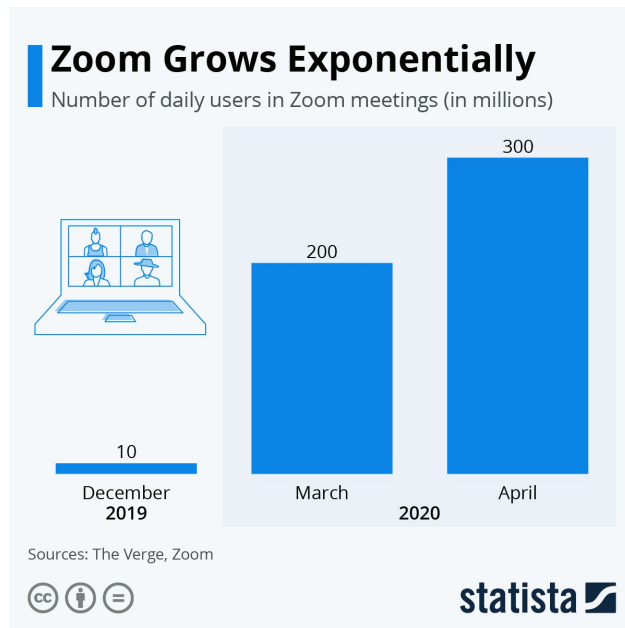
A black smartphone is shown at an angle, lying on a blue textured surface. The screen is white and displays the word "Zoom" in a large, bold, black sans-serif font. The phone's camera and earpiece are visible at the top edge.

Zoom

データプライバシーをビジネスに変える

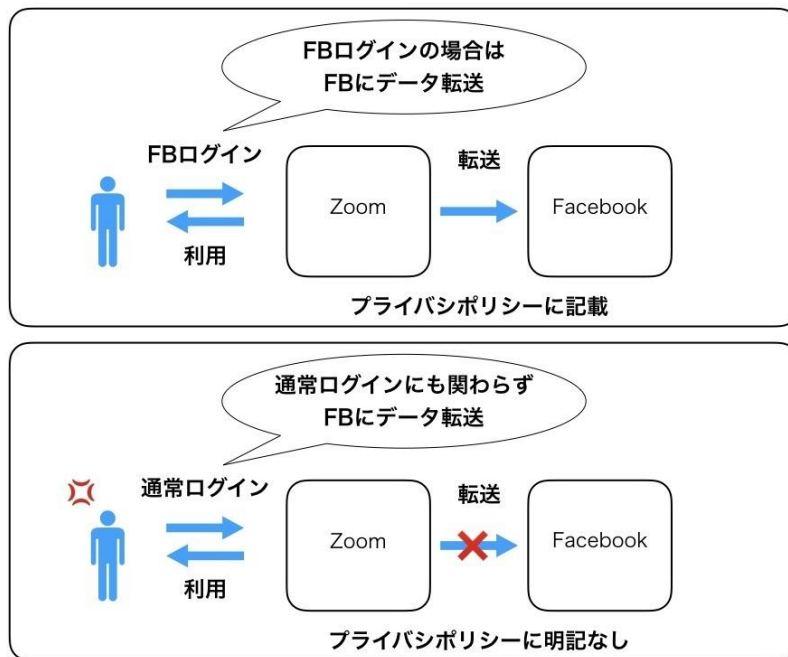
オンラインビデオカンファレンスZoomの快進撃

コロナの影響でZoomユーザーは全世界で拡大



Zoomが指摘されたデータプライバシー問題

ログイン方法関係なく私たちのデータを第三者企業へ渡していた



データプライバシーをビジネスに変える

Zoomが指摘されたデータプライバシー問題

指摘されたデータプライバシー問題を新たな勝機に

私たちの最大の関心事は、今も昔も、ユーザーの皆様に満足していただき、**プラットフォームの安全性、プライバシー、セキュリティを確保**することであり、皆様が私たちに託してくださった信頼に値するものであると確信しています。

[\(Zoomブログ Zoom利用者へのメッセージより\)](#)



データプライバシーとデータインフラの未来



FacebookとFTC（連邦取引委員会）がプライバシー対策強化で和解

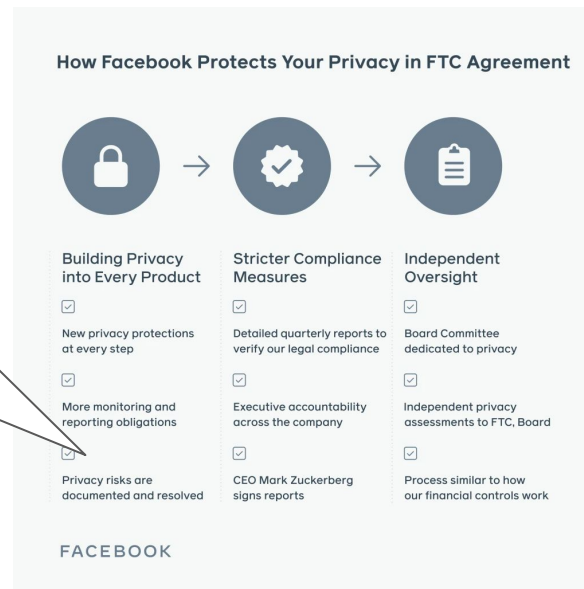


[FacebookとFTCの和解、米連邦裁が承認-個人情報流出問題で制裁金400億円](#)

Facebookはプライバシー重視の方向性へと変化

- ・ボードメンバーに独立したデータプライバシー委員会の設置
- ・データプライバシーを前提とした文化醸成
- ・プロダクト、交渉含めて各データプライバシー責任者の設置

等々

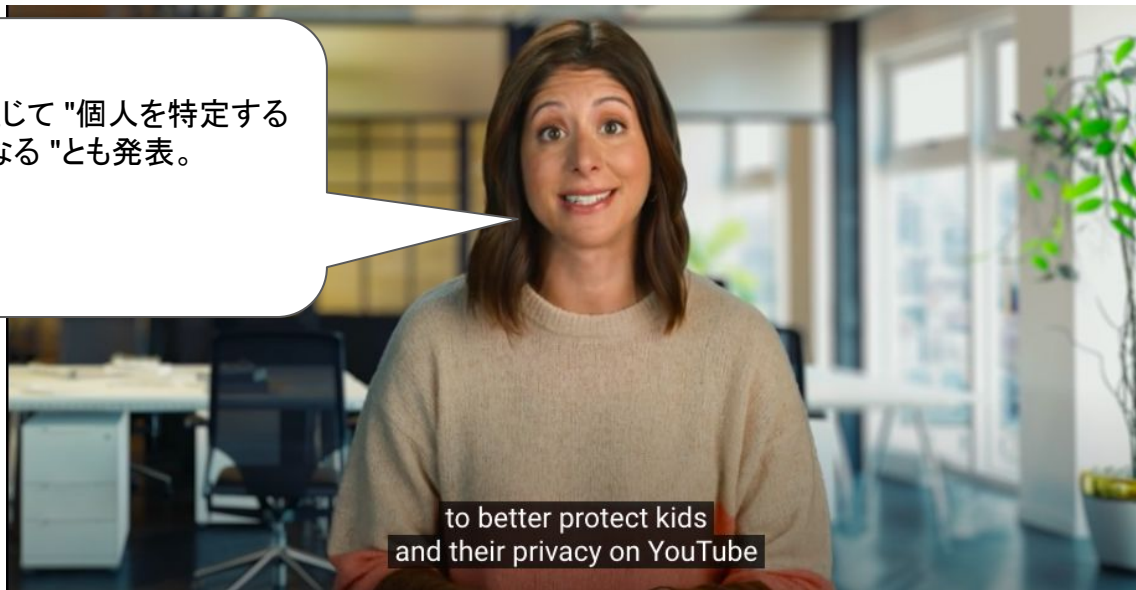


Facebookブログより:[Final FTC Agreement Represents a New Level of Accountability for Privacy](#)

データプライバシーを前提にした子供向け動画インフラへと変化

Youtubeは公式ブログを通じて "個人を特定するデータの取得は限定的になる"とも発表。

([Youtube 公式ブログ](#)より)



[COPPAによって影響を受ける機能子ども向けコンテンツ](#)

データプライバシーを前提としないデータ利活用の制限

データプライバシーを前提としない第三者提供によって発生する対応コストが増加する事と、訴訟などを懸念

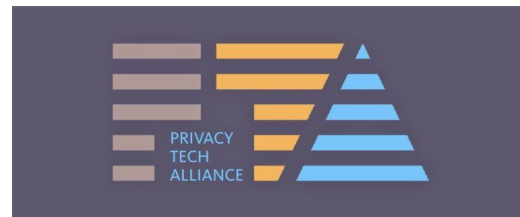
(グーグルが第三者に閲覧データを提供しない本当の理由より)



データプライバシーシンクタンクの動き



米国中のデータプライバシーエグゼクティブがアドバイザリーボードとして参加



ISRAEL
TECH POLICY INSTITUTE

[Future of Privacy Forum HPより](#)

イスラエルから誕生する新しいデータプライバシー技術

Privacy Talk

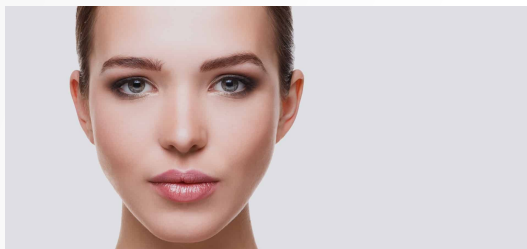


Limor Shmerling Magazanik
Managing Director of Israel Tech Policy Institute

2019年にはデータプライバシー関連のテクノロジーへの投資が大幅に進みました。これはベンチャーキャピタルや企業もそうですが政府機関なども資金を拠出しています2019年にはさらにレイターステージの投資、M&Aなども始まっている状況です。

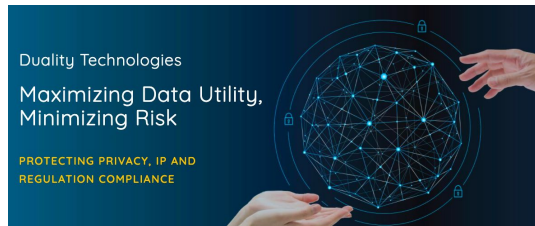
([Privacy Talk インタビュー](#)より)

イスラエルから誕生する新しいデータプライバシー技術



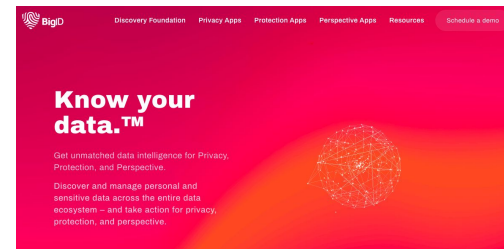
D-ID

830万調達 + 凸版印刷
2017年創業



Duality Technologies

18億円調達 + Intel
2016年創業



BigID

50億円調達
2016年創業

データを持たない新しい取り組み



さらにデータプライバシーに配慮したデータを持たない仕組み

個人データ取得型



中国
韓国

位置情報取得型



イスラエル

接触感知型



シンガポール
イギリス
オーストラリア
フランス

データ未取得型



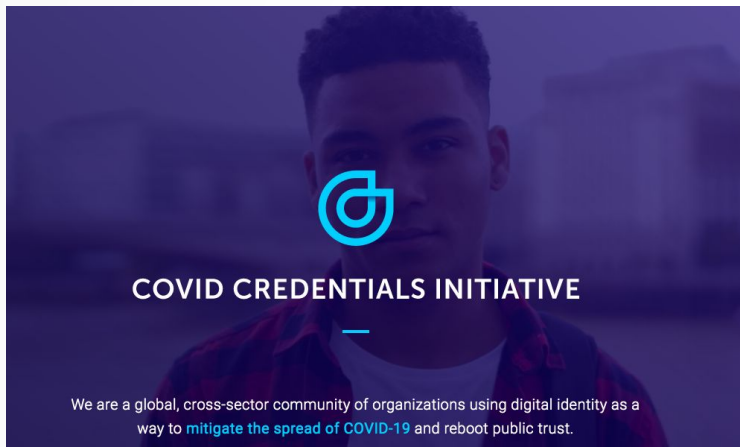
ドイツ
エストニア
スイス
スペイン

※現在検討中の国

データを持たない新しい取り組み
データを持たない世界

リスクを下げる OR リスクをゼロにする

分散型技術を活用した新しい動き



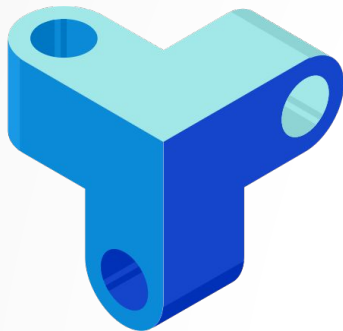
Participating Organizations

This initiative is made possible through the participation of over 60+ organizations from around the world, including governments, large tech companies, startups, and institutions across a wide range of industries who all have a common goal.

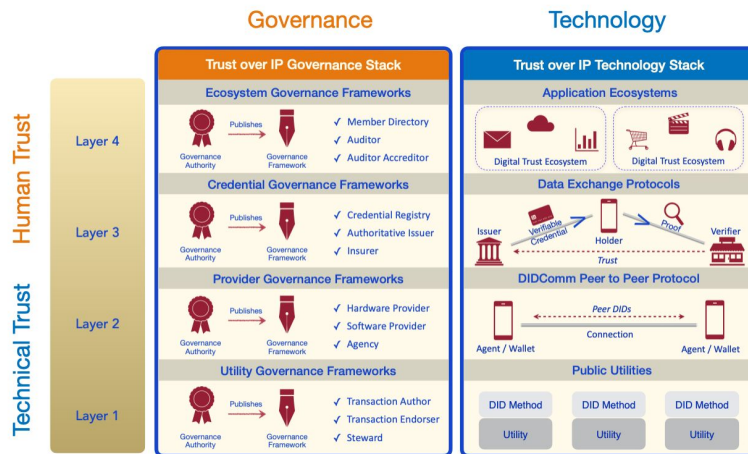


[The COVID-19 Credentials Initiative](#)

個人がデータの所有者となりポータブルに移動する新しい信頼の形



TRUST
Over **IP**
FOUNDATION



[Trust Over IP Foundation HPより](#)

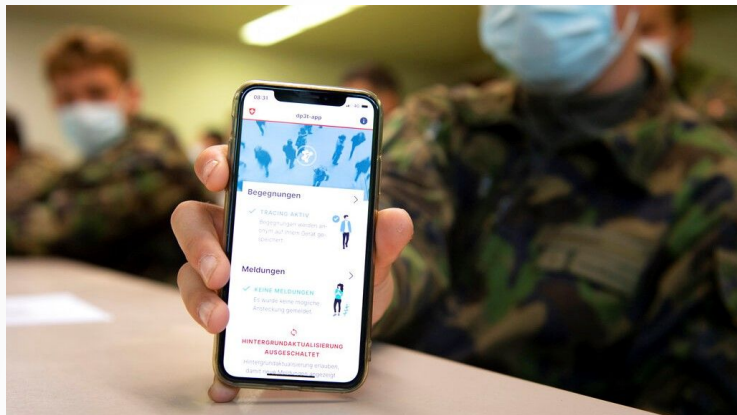
EU内でも分かれるデータプライバシーの議論



データを持たない新しい取り組み

新しいデジタルIDの発掘 (DP-3T)

ドイツ、スイス、スペイン、エストニアなどが参加



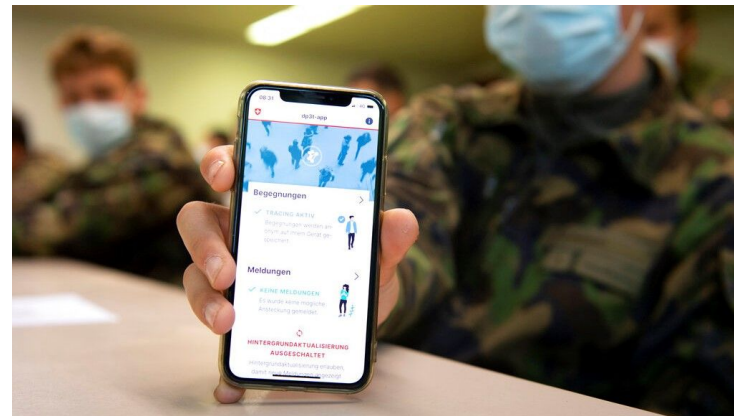
Google

[European virus tracing apps highlight battle for privacy](#)

データを持たない新しい取り組み

新しいデジタルIDの発掘 (DP-3T)

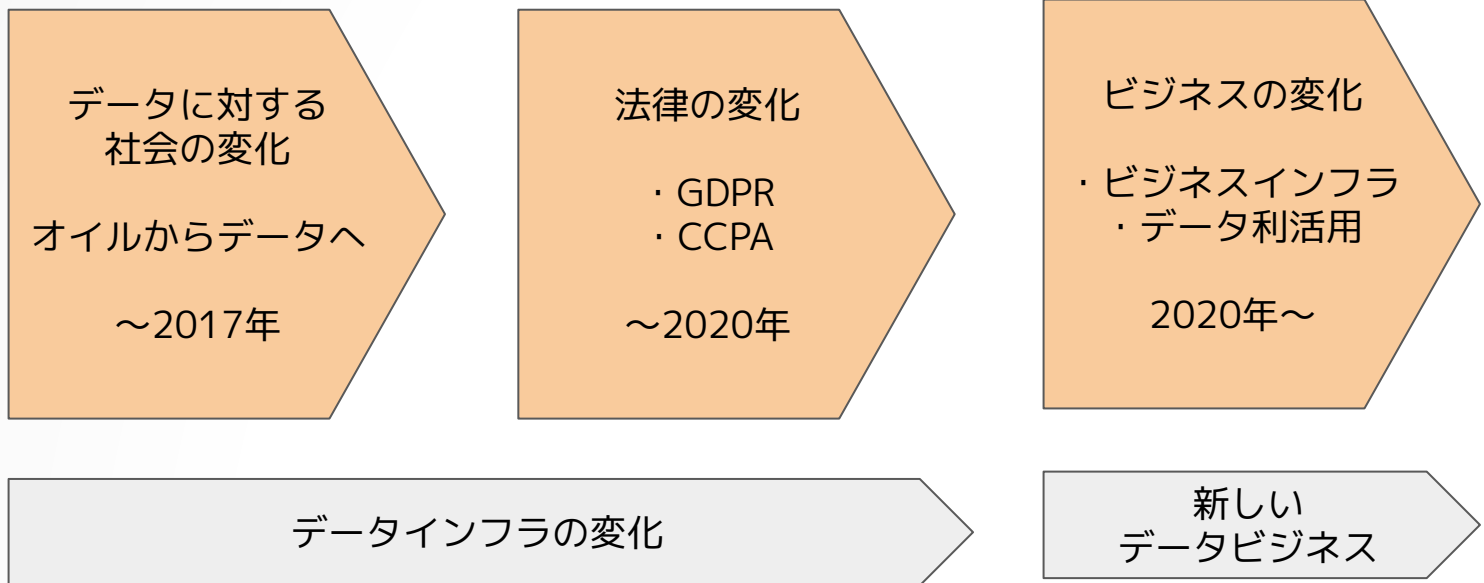
EU内でもどちらを選ぶか論争が起きている



私たちのプライバシーとこれから



データプライバシーは実ビジネスのステージへ



データプライバシーは次のデータビジネスのインフラになる

- 1、データプライバシーを前提としたデータインフラ上に新しいビジネスが続々誕生する（データプライバシーと利活用は常に共存）
- 2、データプライバシーを前提としたデータインフラ上でのビジネスルールは国によって異なる（GDPR域内でも国によって異なる）

私たちのプライバシーとこれから

気になった点があれば気軽にご連絡ください！

メール連絡こちらから 🖱



日経COMEMOでもデータプライバシーのこと書いています 🖱

